

4ブロックで延べ300人!

ブロック別組織対策会議開催

高崎(5/1)・水戸(5/17)・蕨(5/28) 連続して国労加入!

国労東日本本部は、5月23～24日の千葉(九十九里)開催を皮切りに、5月30～31日・福島(いわき)、6月13～14日・神奈川(三浦)、6月21～22日・群馬(水上)の4つのブロックに分け組織対策会議を取り組みました。期間中の5月28日には、東京地本で27歳の青年労働者(GS社員)の国労加入報告がされるとともに、高崎地本では5月1日に今年度の社会人採用31歳の国労加入、水戸地本でも5月17日に国労加入を勝ち取るなど連続した加入が続いています。今号は、①ブロック別組織対策会議の報告 ②高崎地本拡大報告 ③東京地本拡大報告と、しました。

2006年一括和解以降の拡大の流れを受け、東日本本部に結集する全機関が更なる拡大を目指し職場から呼び掛ける契機とすること。合わせて不採用問題も解決局面を迎え、今日の労働者の実態から今後の運動を見据え学習する場が求められていることを受け、4ブロックに分けて組織対策会議を開催しました。

者にも知ってもらおうことが出来た。」(郡山駅)「一人ひとりとはつながりを持ってはいたが、拡大とは考えられなかった。新採対策を通し組織拡大を分会で議論した。それぞれのつながりを出し合ったところ意識が一本化された。その結果、平成採用者、GS、復帰者と立て続けに3名の拡大につながった。」(武蔵小金井駅)というように、職場での奮闘や教訓化すべき取り組みが報告されました。



九十九里



いわき



三浦海岸



水上

「加入して2年になるが、同期も会社も同じように接してくれる。車掌試

験も一回で合格した。」(長野)、「国労に加入するに当たって、助役などの肩書きを持った人がいないので心配したし怖かった。しかし、皆同じように接してくれているので安心して

いる。早く仕事を覚えてがんばりたい。」(高崎)「国労をやめてからもずっと声をかけ続けてくれていた仲間の所へ戻ることが出来てうれしい。」(盛岡)「違う組合なのに会社に対して困っていることを話してくれた。国労に加入して、運動の大切さとすばらしさを実感している。」(仙台)など職場で当たり前に活動していることが労働組合の原点だということとを改めて気づかされました。

職場の規模や分会の活動の状況によって取り組みに違いはあるものの、参加者全員が他労組の仲間とつながりを持っていることも交流集会で明らかになっていきます。

今回の交流集会では、国労運動への自信と、拡大に向け一歩踏み出す勇氣を持つことが出来るなど意義があったと言えます。対策会議の開催中に、高崎で新規採用者の加入、水戸で復帰、東京ではグリーンスタッフの仲間が国労加入を果たし、一括和解以降の国労加入は79名を数えました。大会まであと3ヶ月余り。当面100名の拡大を目指し、全体であと一歩踏み出しましょう!

これらの取り組みを全ての職場で実践できれば、拡大は更に進むことは明らかです。しかしまだまだ全体化されず、国労加入を呼び掛けることに躊躇している実態や悩みも報告されました。

復帰・加入した仲間からは、「加入して2年になるが、同期も会社も同じように接してくれる。車掌試

験も一回で合格した。」(長野)、「国労に加入するに当たって、助役などの肩書きを持った人がいないので心配したし怖かった。しかし、皆同じように接してくれているので安心して

いる。早く仕事を覚えてがんばりたい。」(高崎)「国労をやめてからもずっと声をかけ続けてくれていた仲間の所へ戻ることが出来てうれしい。」(盛岡)「違う組合なのに会社に対して困っていることを話してくれた。国労に加入して、運動の大切さとすばらしさを実感している。」(仙台)など職場で当たり前に活動していることが労働組合の原点だということとを改めて気づかされました。

職場の規模や分会の活動の状況によって取り組みに違いはあるものの、参加者全員が他労組の仲間とつながりを持っていることも交流集会で明らかになっていきます。



(組合員の購読料は) (組合費に含まれます)
港区新橋5-15-5 交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 高野苗実
編集責任者 伊藤隆夫

No. 699 定価 20円
2010年 6月 29日

ブロック別 組織対策会議 特集

http://www.e-nru.com
携帯用ホームページはこちらのQRコードから



長野地本 坪井さん

祝
車掌試験 合格しました

これらの取り組みを全ての職場で実践できれば、拡大は更に進むことは明らかです。しかしまだまだ全体化されず、国労加入を呼び掛けることに躊躇している実態や悩みも報告されました。

職場の規模や分会の活動の状況によって取り組みに違いはあるものの、参加者全員が他労組の仲間とつながりを持っていることも交流集会で明らかになっていきます。

今回の交流集会では、国労運動への自信と、拡大に向け一歩踏み出す勇氣を持つことが出来るなど意義があったと言えます。対策会議の開催中に、高崎で新規採用者の加入、水戸で復帰、東京ではグリーンスタッフの仲間が国労加入を果たし、一括和解以降の国労加入は79名を数えました。大会まであと3ヶ月余り。当面100名の拡大を目指し、全体であと一歩踏み出しましょう!

社会人初！ 青年部激励行動

4年連続で新規採用者が国労加入！ 高崎地本

今年度社会人採用（高崎支社）の大和田雅仁さん（31歳）が5月1日付で国労へ加入しました。

6月1日、大和田さんの加入にあたり、東日本本部青年部から因泥青年部長、森岡書記長、本部青年部からは赤松青年部長、平山常任委員が歓迎と激励のために高崎地本を訪れました。



歓迎・激励行動には、高崎地本執行部をはじめ、大和田さんからは、「国労に加入しました。まずは仕事をきちんと覚え頑張りたい」と力強い挨拶をいただきました。

その後場所を変えた歓迎会では、青年部から檄紙が手渡されました。また、「国労加入してから他労組の役員が挨拶もしてくれなかったなどの事はあるが、会社や他の人は同期の新採と同じよ

うに接してくれるし、国労の先輩方がいるので心配なく仕事を覚えている。」と職場の様子が報告されました。



大和田さんの加入後、水戸、東京で加入が相次いでおり、更なる拡大を確信し、行動は終了しました。【東日本青年部】

グリーン・スタッフ みんなで国労加入を歓迎

東京地本・柏駅連合分会

5月28日に国労加入した伊藤崇雄君の歓迎会を、6月5日、新松戸「一源」にて開催した。歓迎会は、分会からの参加者は急ぎで決めた関係もあって少なかつたが、中味の濃いものであった。

グリーンスタッフという、会社にだけ都合のよい働き方について改善させ、同じ職場に働く仲間の声・気持ちに聞ける労働組合になるよう、国労は頑張ります！



歓迎会は、森支部委員長（柏駅）の司会で始まり、上内分会委員長がこの間の経過を報告しながら「国労差別がないよう見守りながら、採用試験



が受かるよう励ましていきたい。」とあいさつ。

来賓の宮崎地本組織部長は「国労のGSの仲間は、新宿・武蔵小金井にもいる。交流しながら楽しく運動を作っていたらいい。」と励ました後、皆で乾杯。その後、鈴木支部書記長・陸（くが）常磐地区協議長・彦田支部青年部長・伊藤東日本本部教宣部長（柏駅）から、本人に團結寄せ書き・国労手帳とバッチなどを渡しながら、「自分は生産性向上運動の頃入社した。国労に若い人が入ったことで流れが変わった。その頃のように、皆で流れを作ろうよ。」職場のGS仲間がどう考えるか心配だったが、好意的だった。東労組の緊急集会に反発していた。「な



ど励ましのあいさつ。

本人からは「知らずに東労組加入の印を押し、気が付いたら青年部の役員になっていた。職場の問題に東労組は何もせず、自分の力の無さも感じた。国労はいろいろ考えてくれて、自分も国

労でやっていたい」と決意した。と力強く語り、以下の明るい記念写真を固めた。

その後、伊藤君が加入を決意した日に皆で涙を流して喜んだ、新松戸の某スナックで2次会。ママは昔、全印刷労組の組合員で親父も昔は社会党の市議会議員。他に客のいない店でママと大いに意気投合し、「がんばろう」（有名な三池連合分会だより）

の労働歌をカラオケ（に入っている）でデュエット（？）、最後は「国労組唱歌」をアカペラで三番まで皆で合唱し、熱い、熱い歓迎会になった。【柏

がん予防・検診から治療まで、とことん支援！

ご契約は満60歳まで

健康支援金をプラス！
 通院も入院も同額保障に！
 がんの保障 + 病気・ケガの保障

新健康応援団MAX
 ステイカルチェック+

■募集代理店
アベニール 株式会社 〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F
 ☎03-3437-6810 ☎03-3437-6822

〈引受保険会社〉
Affac アフラック(アメリカファミリー生命保険会社)
 東京第三営業本部 第三支社
 〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
 Tel.03-3344-1889 Fax.03-3344-4036

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。
 ◎詳しくは、パンフレットや「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。